



森のカフェ緑の詩 白糸の森での森活用法！

3月22、23日、森と木の研究所の研修旅行で大分県から福岡県へ行きました。竹田市の岡城址や旧竹田邸を見学した後、長湯温泉でブリッカー賞を受賞された坂茂氏設計の「クアパーク長湯」を見学した。錦帯橋のようなバランスをとる屋根構造が面白く、施工法に興味をひかれた。また近くの枝垂れ桜の里は開花前だったが、約3万坪の敷地に、「大漁桜」「コマツオトメ」等6種2600本の桜が時間差で満開になると壮観で、長く楽しめるそうだ。翌日は福岡県糸島市にある「白糸の森」を訪ねた。同施設は10数年前、耕作放棄された山林を購入し、「生きる力を耕そう」をコンセプトに自然のままの環境を守る為、除草や間伐を行い、土づくりから始め、苦労を重ねながら、無農薬・無肥料の環境負荷を抑えた自然農法で、安全で美味しい野菜づくりを実現された。また、残された杉の木を活用した5カ所のツリーハウス型テラスは、木漏れ日や鳥のさえずりを聞きながら森林浴と飲食を楽しめる場所だった。昨年12月「人生の楽園」のテレビ番組で紹介されるなど、人気が高く年間10万人ほどが訪れる。研修に訪れた週末は駐車場が一杯になるほどだった。ツリーハウス型デッキはワンドリンクの購入で利用でき、準備された数種類の椅子から自分好みの椅子を持ち、気に入ったテラスへ登り、ゆっくりとした時間を過ごすことができる。福岡市のみならず、近県からも多くの人々が訪れて、日常のストレスを癒している。また、毎月体験型農園として「キッズファーム」を開催し、五感で自然を感じ、子供はもちろん大人も小さな発見と感動を体験しているそうだ。作る喜びを知り、食べる喜びを感じ、作る喜びを大きく育てている。同施設では旬の野菜や果物をそこで食べるだけでなく、お土産として加工した商品もある。ワンドリンクやうどん・ケーキなどを、その場で食べるだけでなく、お土産を買う事で一人当たりの客単価は2000円以上だとすれば、年間2億円以上の売上となる。このような山の活用も検討すれば、SDGsの普及だけでなく、山の活性化になるのではと思った。今回オーナーと話を交わす中で、森と木の研究所の「花咲じいプロジェクト」に興味を示され、山桜の実生苗300本を無償提供する事となった。

【情報】

令和7年度市町村林務担当職員研修が開催されます！

日時 4月17～18日(日)10:00～17:00

会場 自治会館会議室(402号)

内容 県内の林業を活性化する為に、毎年各市町村の新規林務担当職員を対象に「鹿児島県の森林林業行政や、現状、木材の性質や利活用、特用林産、林業とSDGs等」多岐にわたる研修を森と木の研究所が行います。

【定休日】

4月は5, 6, 12, 13, 19, 20, 26, 27日

5月は3, 4, 5, 11, 17, 18, 24, 25, 31日となります

宜しくお祈いします



ツリーハウス型テラス